

＜対策のポイント＞

○物価高騰の影響を受けて生産コストが増加している土地利用型作物(米・麦・大豆)について、作付け面積拡大や省力化低コスト技術等の活用を進める生産者を緊急的に支援。

組織の発展段階に合わせた機械等の整備に関する支援

中山間地域等組織化支援

○組織化が進まない(規模拡大等の難しい)中山間地域等を対象として、農業機械の導入を支援し、共同利用等による低コスト化等を支援する。

(導入例)

- ・機械を共同利用するための導入(トラクター、コンバイン、米穀乾燥機等)
- ・地域の状況に合った省力低コスト技術のための機械導入(マニアスプレッタ等)
- ・「特色ある米作り」に必要な機械導入(温湯消毒機等)



地域営農組織育成支援

○規模拡大や省力低コスト技術導入のための機械導入を支援し、次の段階(大規模法人)の核となる経営体を育成する。

(導入例)

- ・中型機械化体系の確立のための導入(汎用コンバイン等)
- ・大規模経営に対応した省力低コスト技術(直播・密播等)のための機械導入(ドローン、専用播種機等)



＜事業の内容＞

【目的】

中山間地域等での機械の共同利用化及び組織化等や、地域営農組織の規模拡大を通して、県内全域での土地利用型農業の競争力強化を図る。

【事業補助金】

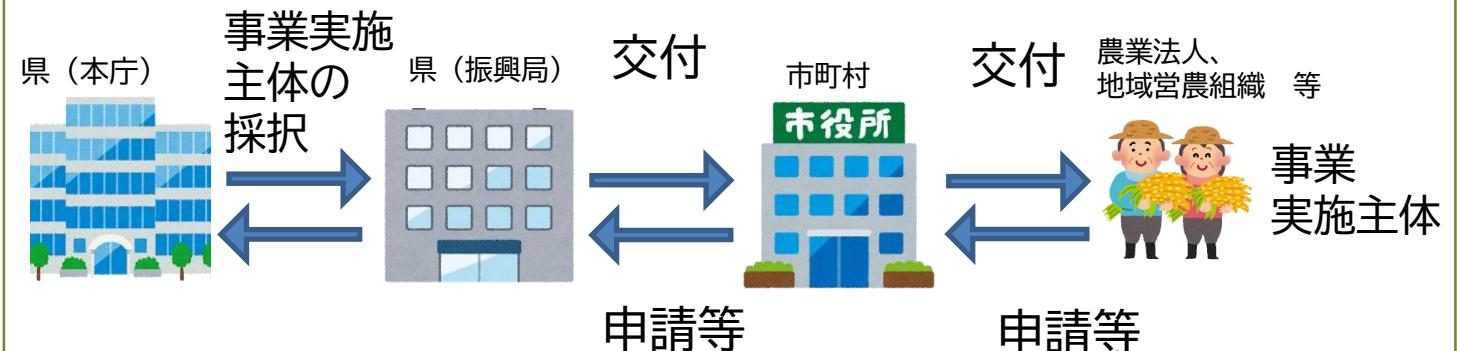
補助対象経費の1/2以内 ※機械導入の補助

【支援対象者】

地域営農組織、農業法人等

※中山間地域等組織化支援は受益農地等の要件有り。

＜イメージ図＞



※採択は、予算の範囲内でポイント制により実施。